

中国新聞 α アルファ

http://www.chugoku-np.co.jp/
セレクト購読者は全てご覧になれます



中国新聞 SELECT

党混乱が招いた想定

込まれば「いずれは落ちる」と高をくくっていた。見通しの誤りに無理からぬ部分はある。トランプ氏の組織力、集金力は有力候補の中で最低だった。イスラム教徒の入国禁止や、1100万人に上る不法移民全員の強制退去に代表される主張はおよそ現実的でなく、合衆国憲法違反とも指摘されている。指名争いが始まれば、世論は離反していくと考えるのが自然だ。

ところがトランプ氏への支持は、中産階級以下の白人男性にとどまらず、性別や年齢、政治

政権との対決迫

員よりもヒスパニック(中南米系)やキリスト教福音派からの支持を得ていることを証明。少なくとも指名争いの段階では、弱点とされたマイノリティー、保守派の票獲得も大きな障害でなくなってきた。

共和党指導部の「内なる敵」となったトランプ氏の想定外の人気は、党がオバマ政権発足以来、たどってきた道と無縁ではない。特に2010年の中間選挙以降、草の根保守運動「ティーパーティー(茶会)」や党内右派ら発言力を増す反主流派に揺さぶられて、強硬路線に傾か



共和党の指名候補に大きく前進したトランプ氏(白)、米フロリダ州(UPI)共同

地道な活動実る



海野素央教授

「地道に有権者を回って支持を訴えてきた地上戦が功を奏した」。米大統領選研究のために民主党のヒラリー・クリントン前副大統領の陣営ボランティアとして活動してきた明治大の海野素央教授(異文化間コミュニケーション論)は、クリントン氏に吹きつけていた逆風が2月末にみるみる弱まっていったことを陣営内部で感じた。

スパーチューズデーを迎えた1日、海野氏はクリントン氏への投票を呼び掛けた大栗田のテキサス州から電話取材に応じた。

昨年夏から有権者への戸別訪問を約1260軒、クリントン氏への支持を要請する電話約2240件をこなしてきた。「選挙戦序盤は否定的な反応が多かった」という。既得権を守る「職業政治家」や「エスタブリッシュメント」と呼ばれる支配者層への強い反発

を肌で感じた。「政治家じゃないところがいいんだ」。現状への不満から、共和党の実業家トランプ氏に期待する有権者が予想以上に多かった。同様に目立ったのが「変革」を掲げる民主党のサンダーズ上院議員への肯定的な意見だ。

当初は「ヒラリーは中間層のために戦っている」と訴えても、響かないことが多かったが、次第にクリントン氏が2008年大統領選の指名争いで敗れた教訓が生きてきたとみる。陣営は今回、組織固めを徹底。黒人やヒスパニック(中南米系)といった少数派を重視し、地道に働き掛けを強めていた。圧勝を飾った2月末のサウスカロライナ州予備選の前夜で「重かった陣営の雰囲気が一気に明るくなった」。

「訪問すると多くの有権者が優しく迎えてくれるようになった」。テキサス州でクリントン氏の喜ぶ様子を見て、陣営の意識は既に11月の本選に向ける支配者層への強い反発

今からちょうど25年前、義肢装具マイスターを目指してドイツのドルトムントのマイスター養成校へ入学した。驚いたのは授業風景である。とにかく質問が多い。ドイツ人の気質だろうか。疑問に思ったら即座に挙手をす。先生方も学生の質問に対して熱心に答えていた。

「郷に入らば郷に従え。負けてはいられない」。私も一生懸命挙手をした。質問をする

想



つきしろけいいち 月城慶一

質問!

ときは「聞き逃したかもしれないのですが」とか「ばかな質問ですが」と前置きしてから質問していた。

ある時、私が敬愛していた先生が、前置き付き質問に対して笑いながら「おっしやっした。ねえ君、質問にばかな質問はないと思うけどなあ。ばかな答えはいつもあるけどね」。確かにその通りだ。当たり前のこととを言われて新鮮だった。率直

に質問をぶつけてよい環境に慣れると心地よかった。ドルトムントの街を歩いているじゃないですか」と感じを。ドイツ滞在当初、自分とは異なる文化や考え方に戸惑っていた。先生、つ

今のところ、空回りすることが多い。私の方は学生によく質問をする。学生は親切になんでも教えてくれる。「先生、つ

そのせりふを私が授業中に格好良く言えるようになるぞ。今日も楽しく頑張らせてもらっている。(広島国際大総合リハビリテーション学部教授)

本日のセレクト

6 タージマハル 輝き戻れ

セレクト価格
朝刊+937円=月額4,030円
(3,093円) (税込)



- 2 年金積立金 厳しい運用
- 3 災害に揺れる世界
- 4 大砲岩本 復活の時
- 5 サンフレ 次こそ白星
- 7 道
- 8 百
- 10 ハ
- 11 伝

購読・試読のお申し込み

積水ハウスグループの高齢者向け賃貸住宅

グランドマスト高須

介護・医療体制充実のサービス付高齢者向け住宅
安心がいつもそばにある新しい暮らし

西区高須、海を望む! 西広島バイパス直結の好立地

サービス 1 24時間365日 看護師常駐
最低2時間に1回の巡回 ※希望者のみ

サービス 2 24時間の

おうちに居